

早掘甘藷のトンネル栽培に関する試験

岩元保\*・新屋明\*

IWAMOTO, T. & SHINYA, A. On the Tunnel Cultivations in the Early Harvest of the Sweet-potato

試験方法 フクワセを供試し、1区2.2坪の1区制で実施した。耕種法は畦巾4.5尺、播巾1尺の鹿児島稈の南側に畦巾3尺の高畦を作り、条間1尺、株間5寸の千鳥植に5~6寸の苗を斜挿しとした(坪当32株)。移植期4月1日、除覆期5月6日、収穫期6月

23日。反当施肥量、堆肥300貫、硫酸3貫、過石5貫、塩加4.5貫。被覆中の管理は麦稈区は晴天の暖い昼間は除覆し、他は昼夜共被覆。温床紙並にビニール区は晴天の場合は裾を1/2~1/3開けて通気を計り他は昼夜共被覆。試験区の構成は次のとおりである。

番号	被覆物の種類	被覆方法
1	麦稈被覆区	麦稈で巾3尺位の覆いを作り畦の両側の棧の上にのせる。
2	温床紙	竹を約1尺おきに高さ1尺程度のアーチ型に張りトンネル式に被覆する。
3	ビニール梨地	
4	ビニール透明	

試験成績 収量調査

試験区名		反当重	反当重	反当重	反当重	同左率	50匁以上	30~35
1 麦稈	実数 % 貫	349.5	156.9	192.6	138.3 / 100.0	100.0%		
2 温床紙	実数 %	689.4	347.4	342.0	312.0 / 100.0	226		
3 ビニール梨地	実数 %	760.5	363.0	397.5	353.4 / 100.0	256	15.3 / 4.3	9.0 / 2.5
4 ビニール透明	実数 %	695.4	305.1	390.3	341.7 / 100.0	247		

試験区名		25~30	20~25	15~20	10~15	5~10	3~5	反当重
1 麦稈	実数 %				21.3 / 15.4	43.8 / 31.7	73.2 / 52.9	54.3
2 温床紙	実数 %	15.6 / 5.0	12.3 / 3.9	26.1 / 8.4	84.6 / 27.1	124.5 / 39.9	48.9 / 15.7	30.0
3 ビニール梨地	実数 %	25.2 / 7.1	13.2 / 3.7	78.3 / 22.2	65.1 / 18.4	100.2 / 28.4	47.1 / 13.3	44.1
4 ビニール透明	実数 %	23.9 / 7.0		72.6 / 21.2	73.8 / 21.6	110.4 / 32.3	61.1 / 17.9	48.6

反当生産価格(粗収入)

区別	5~10匁	10~20匁	20匁以上	合計
1 麦稈	8,234円	9,330円	—円	17,564円
2 温床紙	23,041	48,311	19,530	90,882
3 ビニール梨地	18,838	62,809	43,890	125,537
4 ビニール透明	20,755	64,123	16,730	101,608

備考 価格は6月29日東京市場価格

考察 1) 保温効果 温床紙及びビニール区は麦稈区に比し内温、地温共に高く特にビニール区は著るしい。

2) 生育 初期~中期には地上部大差ないが、総根

数及び根長には明らかな差があり、ビニール梨地最良で次いで透明、温床紙で麦稈区最も不良である。

3) 収量 生育と同一傾向で別表のとおりでビニール梨地が最も良好である。

4) 価格 別表のとおりビニール区は相当な粗収入が得られる。ビニールのない場合は温床紙でも可成りの収入が上げられる。

\*鹿児島県農業試験場